

漢法苞徳塾資料	No. 223
区分	基礎・五行
タイトル	難經色体表
著者	八木素萌
作成日	

五行	木	火	土	金	水		
五蔵	肝	心	脾	肺	腎		
色脈	色	青	赤	黄	白	黒	
相応	脈	弦而急	浮大而散	緩而大	浮濇而短	沈濡而滑	
尺膚 *		急 コワバル	数 熱アツテ赤	緩 ユルイ	濇 シブル	滑 シットリ	
五声 *		呼 呼以長	笑(言) 雄以明	歌 慢以緩	哭 促以清	呻 沈以細	
五臭		臊	焦	香	腥	腐	
五味		酸	苦	甘	辛	鹹	
五音		角 ミ か が	徵 ソ ただ なら	宮 ド あや わ	商 レ さ ざ	羽 ラ はばば ま	相火音 (ファ)
五液		泣	汗	涎	涕	唾	
五変		握	憂	噦	咳	慄	
六府の声※		清は胆病	短は小腸病	速は胃病	長は大腸病	微は膀胱病	
府病相剋※		声呼漫者肝胆二蔵相剋病		声速微者胃与膀胱相剋病			

註：*印の欄は八木素萌

※印の欄は清・林之翰『四診抉微』による

原文は以下の通り

声長者大腸病、声短者小腸病、声速者胃病、声清者胆病、声微者膀胱病。

声呼漫者、肝胆二蔵相剋病也。声速微者、胃与膀胱相剋病也。

此五蔵六府之病音、失五蔵之守者也。